事業シート（令和9年度予算）

事業名	20500　表彰事務費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	
					款	2	総務費			ポイント				
					項	1	総務管理費		分野別	政策分野			市長公約	
担当課	市長公室　広報公聴課	内線	2442		目	5	広報費			施策分野				

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・市政の進展に寄与された方々の功績を称え、表彰された方々の意識の高揚や地域の活性化を図る。	概要	・表彰等にかかる各種手続き ・市表彰式、叙勲褒章受章祝賀会の開催 ・功労者の慶弔事の対応

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		5,528	3,979	13,090			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（　飛騨高山ふるさと基金繰入金　）			2,000			
一般財源		5,528	3,979	11,090			
新規・拡充	主な事業内容						
	表彰事務費	5,528	3,979	13,090			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	実施計画額 増減 (d)-(c)
			−
6,320			△ 6,770
			△ 2,000
6,320			△ 4,770

要求額	説明
6,320	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・市表彰式(11月1日)を実施し、77人と1団体を表彰した。 ・叙勲褒章受章祝賀会を実施した。(叙勲20人、褒章4人)	
評価等	・市政の発展等に尽力された方々の功績を称え祝意を表することができた。 ・市民と行政のパートナーシップの構築や各種団体のモチベーションの維持向上等に繋がっている。	
次年度以降の考え方（担当課）	・引き続き、該当者の把握と適切な運用を行う。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	20510　広報公聴事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	
					款	2	総務費			ポイント				
担当課	市長公室　広報公聴課	内線	2442		項	1	総務管理費		分野別	政策分野		着実な計画の推進	市長公約	
					目	5	広報費			施策分野		市民協働・情報発信・多様性		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・市民生活に役立つ情報や必要な情報を容易に得ることができるようにする。 ・市政への理解を深め、行政との信頼関係を構築する。 ・市政に対する意見を容易に述べられるようにする。	概要	・広報紙やホームページ、地域FM放送、CATV放送、SNSにより各種行政情報を提供する。 ・市民面談やご意見箱、各種団体との意見交換会などにより、市民の意見を聴取する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
市ホームページ(行政情報)へのアクセス件数(年間)	470万件		－
「必要な情報が入手できるとともに市政へ意見を言える環境が整っている」と感じている市民の割合	45.8%		↗

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		95,566	92,072	95,964			
特定財源	国費（　地域生活支援事業　）	200	120	200			
	県費（　地域生活支援事業、人権啓発活動費　）	421	232	441			
	その他（　広告事業雑入、飛騨高山ふるさと基金繰入金　）	440	1,228	1,910			
一般財源		94,505	90,492	93,413			

新規・拡充	主な事業内容						
	広報たかやま発行	45,800	42,987	45,540			
	CATV、ラジオ番組制作等	42,510	43,587	43,210			
	SNS情報配信業務委託	6,000	4,345	6,000			
	戦略的広報の展開（広報モニター、インスタアンバサダー、プレスリリース配信など）	1,020	982	1,000			
○	広報たかやま閲覧アプリの多言語対応						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	R9予算 市長査定額	実施計画額 98,800 増減 (d)-(c)
95,831			△ 133
120			△ 80
401			△ 40
2,263			353
93,047			△ 366

要求額	説明
46,072	
42,510	
5,670	
980	
385	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・広報紙を発行し、新聞折込や戸別配布により全世帯に配布(毎月1日・臨時号) ・地域FM放送にて地域情報・行政情報・緊急情報等を制作・放送 ・CATV放送にて「ハイ、市役所ですプラス」などを制作・放送 ・無料広報アプリ「マチイロ」を活用し、電子媒体で情報を配信 ・メールやホームページにて市の取組みや緊急情報を随時配信 ・各種SNSにて、市政情報をグラフィックや動画を活用して配信 ・プレスリリース配信サービス（PR TIMES）やインスタアンバサダーを活用し、市の取組みや魅力を配信 ・広報モニターを設置し、広報活動に対する市民の考えや意見を聴取 ・市民面談や市長訪問、ご意見箱、各種団体との意見交換会を実施	
評価等	・多様な媒体を活用し、市の施策や市民生活に役立つ情報等を積極的に発信するとともに、幅広い市民意見の聴取に努めているが、さらに伝わるように、また、把握できるように取り組みを強化する必要がある。 ・令和8年全国広報コンクールへの推薦作品として、岐阜県支部より3年連続の推薦を受けた（広報企画部門）。 ・市民等からのご意見のホームページ公開を行い、開かれた公聴活動を推進した。	
次年度以降の考え方（担当課）	・市民に伝わる広報を目指し、戦略的に情報発信の充実・強化を図る。 ・開かれた公聴活動を推進し、市民意見の把握に努める。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・広報たかやま閲覧アプリの多言語対応に必要な経費を計上

財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	